

Clavinova®

CVP-75 取扱説明書 (基本編)

もくじ	ページ
・ごあいさつ	1
・ご注意	2
・クラビノーバの特徴	3
・まず弾いてみましょう	5
1. デモ演奏を聴いてみましょう	7
・デモ曲を聴く	7
・デモ曲一覧表	8
2. 色々な音色で弾いてみましょう	9
・音色を選ぶ	9
・音色一覧表	10
・ペダルを使う	11
・リバーブ(残響)をかける	12
3. リズムに合わせて弾いてみましょう	13
・リズムスタイルを選ぶ	13
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	13
・リズムをスタートさせる	14
・音量(ボリューム)を調節する	14
・リズムに合わせて弾こう	14
・リズムに変化(フィルイン)をつける	14
・リズムをストップさせる	14
4. ピアノABC(自動伴奏)で演奏しましょう	15
・ピアノABC(自動伴奏)の状態にする	15
・リズムスタイルを選ぶ	16
・リズムの速さ(テンポ)を調節する	16
・スプリットポジションについて	16
・自動伴奏の音量を調節する	16
・演奏をスタートする	16
・演奏をストップする	16
・シングルフィンガーコードについて	17
・楽譜 (ジャンバラヤ)	18
5. (付属のディスクオーケストラコレクションを使って)アンサンブルを楽しみましょう	19
・自動演奏させる	19
・ディスクオーケストラに合わせて練習(レッスン機能)	21

はじめに

このたびは、ヤマハ・クラビノーバをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

ヤマハの豊かな音楽性と楽器づくりのノウハウ、そして先進のエレクトロニクス技術の結集により、クラビノーバは誕生しました。そのシャープで美しいフォルム、機能性、さらに操作性。クラビノーバは、音楽表現の幅をさらに広げる完成度の高い未来指向の鍵盤楽器です。

自然で弾き応えのあるAE鍵盤をはじめ、リアルな音色を実現したAWM音源、幅広いジャンルに対応する豊富なリズム、自分でリズムを作れるカスタムリズム、自分の演奏を録音できるパフォーマンスメモリー機能、コンサートホールの臨場感が得られるリバーブ機能、ディスクオーケストラコレクションによる自動演奏および練習機能、豊富なオプション端子等、これらの優れた特長を活かし、自由なスタイルで演奏をお楽しみください。

本書では、クラビノーバをいつまでも楽しくお使いいただけますよう、取り扱い方法を分かりやすく説明しています。ご使用前に、ご一読ください。

取扱説明書は、基本編と応用編の2部構成になっており、実際に使いながらステップを踏んで読んでいただける構成になっています。

- ・基本編：クラビノーバを初めてお使いになれる方に、各機能を簡単にご説明しています。
- ・応用編：クラビノーバの機能を十分に使いこなしていただける説明になっています。基本編はマスターしてしまった方や、たくさんの機能をお使いになれる場合に便利です。

また、どちらも目的別になっていますので、次のような読み方も可能です。

- ・表紙の“もくじ”を見て、目的に合った所をさがす。
 - ・ボタン等のはたらきが分からなくなった時……
 応用編の“各部の名称とはたらき”を開いて調べ、さらに詳しく知りたい時は、そこに記載してある参照ページをご覧ください。
-

ご注意

設置場所



次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- ・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- ・温度の特に低い場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・振動の多い場所

お取り扱い



物をぶついたり、上に乗るなど、乱暴に扱わないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

電源の処理



ご使用後は電源を切ってください。

外装のお手入れ



お手入れは、乾いた布でカラぶきするか、汚れのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。また、ビニール製品を上に乗らないでください。

他の電気機器への影響



ラジオやテレビの近くで使用しますと、ラジオやテレビに雑音が発生したり、誤動作することがあります。十分に離してご使用ください。

ディスクのお取り扱い



付属のフロッピーディスクは、演奏や伴奏パターンを保存しておくものです。非常にデリケートなしくみとなっていますので、取り扱いには十分注意してください。取り扱いを誤るとディスクが使用できなくなったり、本体の故障やエラーの原因となることがあります。特に次の点にご注意ください。

- ・シャッター部は開けないでください。内部のディスク表面を汚したり、ホコリ、傷などを付けることがあります。
- ・スピーカーやテレビなど、磁気の強いものに近づけないでください。

保証書の手続き



お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをとってください。保証書に販売店印がありませんと、保証期間中でも修理の費用をいただくこととなりますので、充分ご注意ください。

保管



取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。



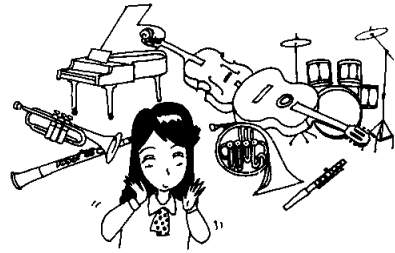
これは電子機械工業会「会のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。特に、夜間は小さな音でもよく通り、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使うなど、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

●クラビノーバの特徴

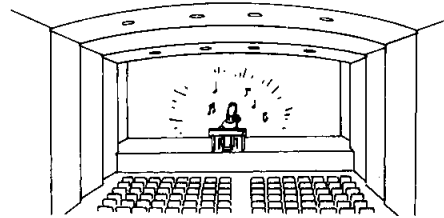
リアルな響き。先進のAWM音源が楽しめる **60音色**。



ピアノのタッチ感に近い**AE鍵盤**。



コンサートホールの臨場感が再現できる**リバーブ**。



同時に2つの音色で演奏できる **デュアル機能**。 (※応用編参照)



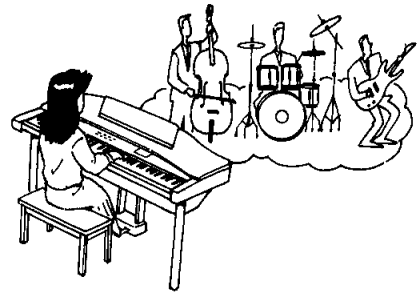
低音部と高音部を異なった音色で演奏できる
スプリット機能。 (※応用編参照)



さまざまな演奏スタイルに対応する内蔵
24種類+ディスクスタイル**40種類**のオートリズム。



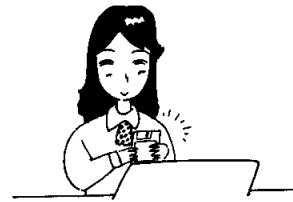
ベースとコードによる伴奏を簡単につけられる
ピアノABC(オート・ベース・コード)。



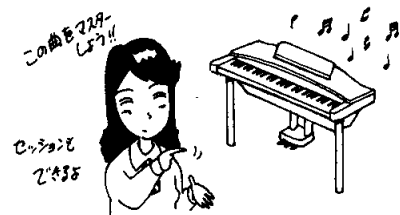
それぞれのリズムスタイルに合わせて自動セットされる
ソロスタイルプレイ。



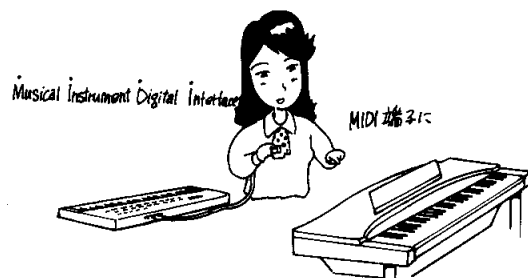
自分の演奏を録音して再生できる
パフォーマンスメモリー。



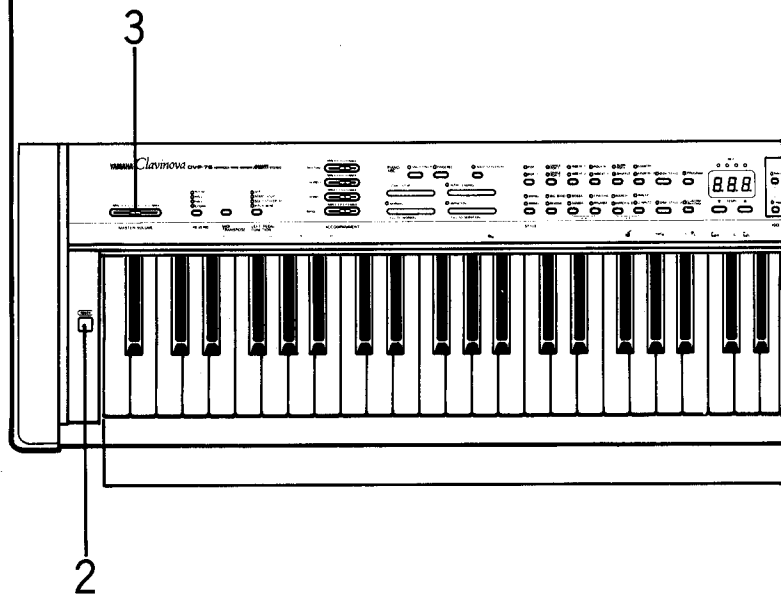
ディスクオーケストラコレクションソフトにより、
オーケストラやバンドに合わせて練習できる
ディスクオーケストラシステム。



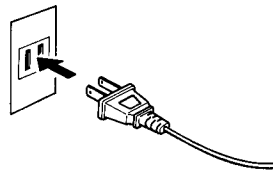
他の電子楽器と接続して同時演奏が楽しめる
MIDI端子装備。(※応用編参照)



まず弾いてみましょう



- 1** 電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差し込みます。



- 2** 電源を入れます。



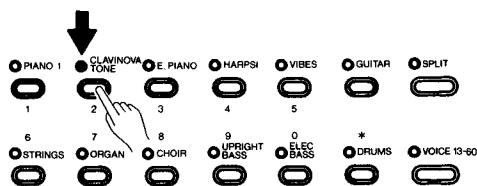
- 3** マスターボリューム(音量調節)で音量を調節します。



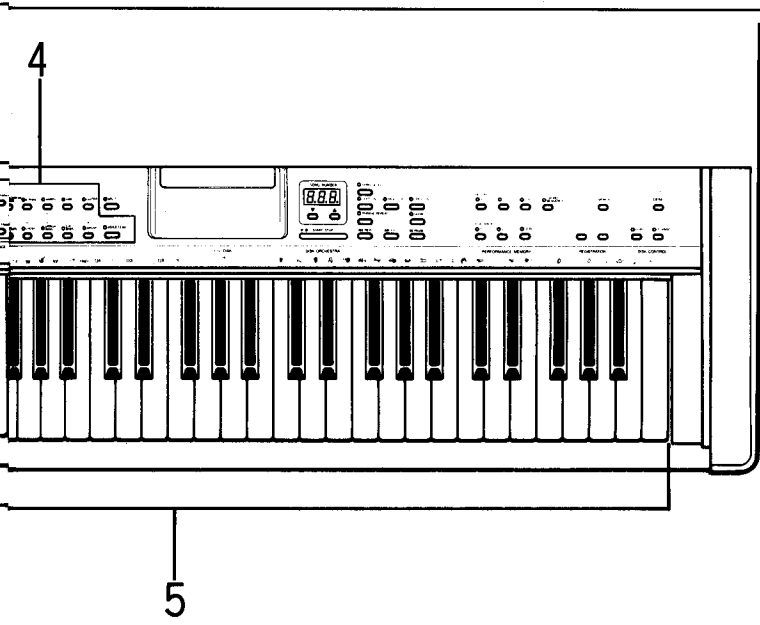
MASTER VOLUME

小さくなる ← → 大きくなる

- 4** ボイス(音色)ボタンを押してください。選んだ音色のランプが点灯します。



(この場合はクラビノーバトーンの音色が選ばれました。)



5 弾いてみましょう。

大きな栗の木の下で

イギリス民謡

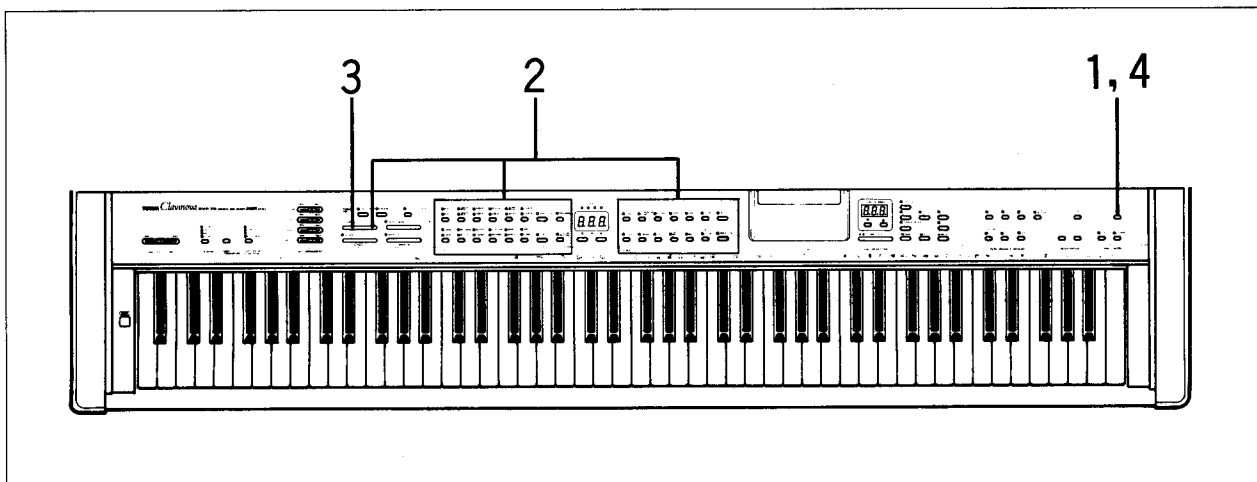
Musical notation for the first system of the piece. It consists of two staves. The upper staff is in treble clef with a common time signature (C). The lower staff is in bass clef and contains whole rests. The melody in the upper staff starts with a dynamic marking of *mf*. The first measure has a finger number '1' above the first note. The second measure has a finger number '3' above the third note. The third measure has a finger number '3' above the first note. The fourth measure has a finger number '1' above the first note. The fifth measure has a finger number '4' above the fourth note. A slur covers the first four notes of the first measure and the first two notes of the second measure.

Musical notation for the second system of the piece. It consists of two staves. The upper staff is in treble clef with a common time signature (C). The lower staff is in bass clef with a common time signature (C). The melody in the upper staff starts with a finger number '5' above the first note. The first measure has a slur over the first two notes. The second measure has a slur over the first two notes. The third measure has a slur over the first two notes. The fourth measure has a slur over the first two notes. The fifth measure has a slur over the first two notes. The lower staff has a finger number '1' above the first note in the first measure.

1. デモ演奏を聴いてみましょう

CVP-75には音色紹介として12曲、リズムスタイル紹介として12曲、計24曲のデモ曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。1曲ずつ聴く方法と、全曲を続けて聴く方法の2種類あります。

●デモ曲を聴く



1 デモボタンを押します。

★デモボタンを押すと、デモモードになります。

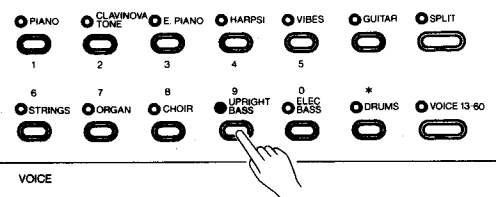
DEMO



2 デモ曲の再生をスタートさせます。

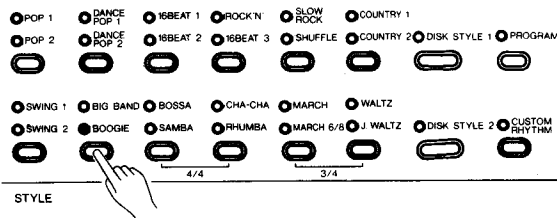
●音色紹介の1曲を聴く場合

聴きたい音色を選び、該当するボタンを押します。



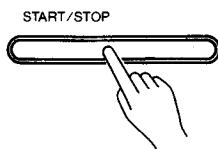
●リズムスタイル紹介の1曲を聴く場合

聴きたいスタイルを選び、該当するボタンを押します。



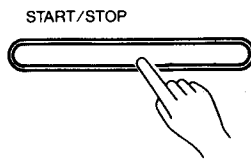
●デモ曲全曲を続けて聴く場合

スタート/ストップボタンを押します。



★全曲の場合は、1のピアノのデモ曲から24のワルツのデモ曲まで、順に再生されます。24のワルツまで再生されると、再び1のピアノから順に繰り返し再生されます。

3 デモ曲の再生をストップさせる場合は、スタート/ストップボタンを押します。



4 デモモードから通常の状態に戻す場合は、デモボタンを押します。



●デモ曲一覧表

デモ曲は次の24曲です。

音色紹介のデモ曲

曲番号	音色名	演奏曲名
1	ピアノ	幻想即興曲(ショパン)
2	クラピノーバトーン	夢(ドビッシェ)
3	エレクトリックピアノ	オリジナル曲
4	ハーブシコード	イタリア協奏曲(J.S. バッハ)
5	パイプ	オリジナル曲
6	ギター	オリジナル曲
7	ストリングス	G線上のアリア(J.S. バッハ)
8	オルガン	交響曲第3番(サンサーンス)
9	クワイア	主よ人の望みの喜びよ(J.S. バッハ)
10	アップライトベース	オリジナル曲
11	エレキベース	オリジナル曲
12	ドラムス	オリジナル曲

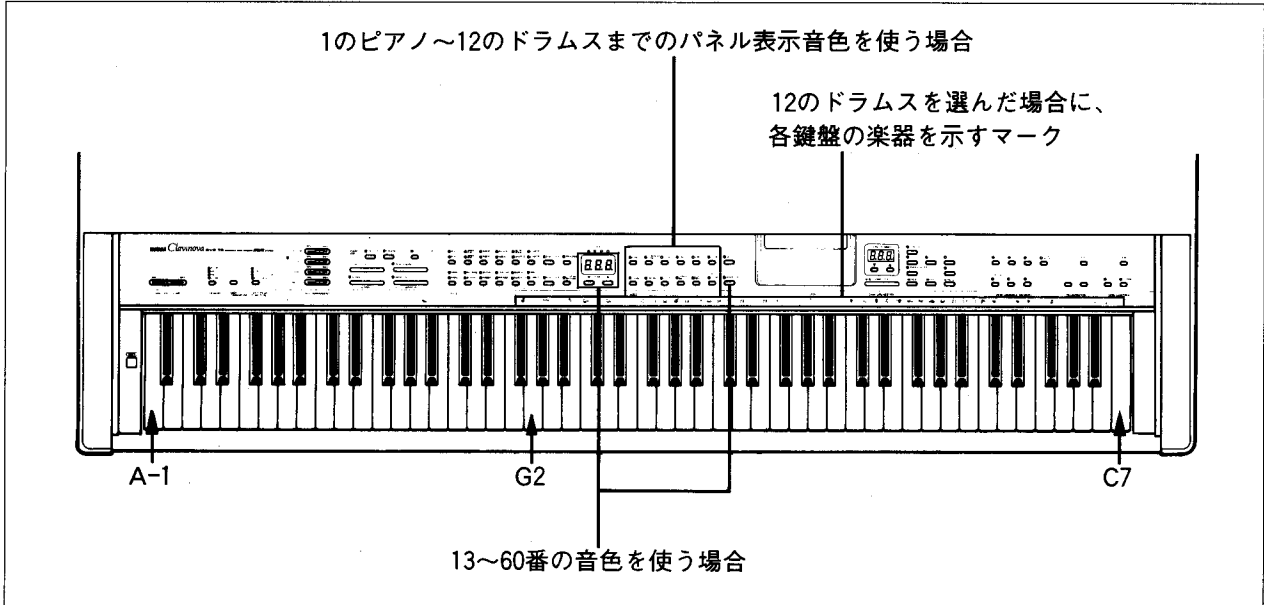
リズムスタイル紹介のデモ曲

曲番号	リズムスタイル	演奏曲名
13	ポップ2	オリジナル曲
14	ダンスポップ1	オリジナル曲
15	16ビート1	オリジナル曲
16	ロックンロール	オリジナル曲
17	スローロック	オリジナル曲
18	カントリー1	オリジナル曲
19	スウィング1	オリジナル曲
20	ブギー	オリジナル曲
21	ボサノバ	オリジナル曲
22	ルンバ	オリジナル曲
23	マーチ	オリジナル曲
24	ワルツ	オリジナル曲

2. 色々な音色で弾いてみましょう

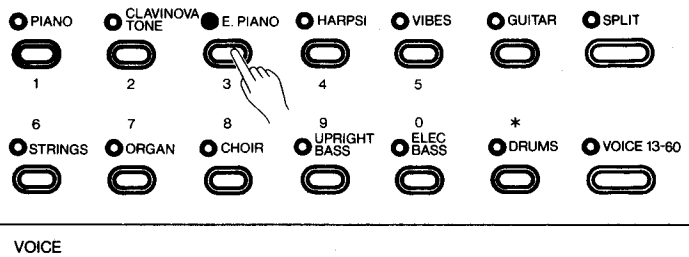
CVP-75には60種類の音色があります。いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

●音色を選ぶ



●1のピアノ～12のドラムスまでのパネル表示音色を使う場合

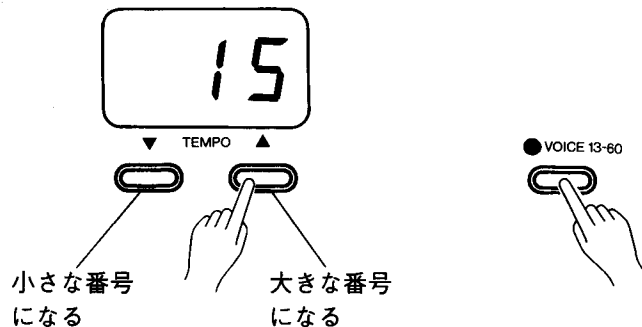
音色を選んで音色ボタンを押します。



(つまり、この場合はエレクトリックピアノが選ばれたことになります。)

●13～60番の音色を使う場合

ボイス13-60ボタンを押しながら、テンポボタンを押して音色番号を指定します。



(つまり、この場合はトランペットが選ばれたことになります。)

●音色一覧表

パネル表示音色

1	ピアノ
2	クラビノーバトーン
3	エレクトリックピアノ
4	ハーブシコード
5	パイプ
6	ギター
7	ストリングス
8	オルガン
9	クワイア
10	アップライトベース
11	エレクトリックベース
12	ドラムス(応用編の11ページ参照)

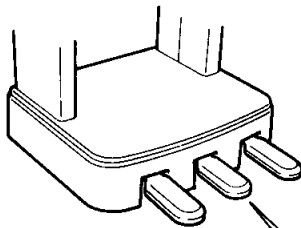
13~60音色

13	ブラス
14	ポップブラス
15	トランペット
16	ミュートトランペット
17	ホルン
18	サククス
19	サククスソフト
20	クラリネット
21	オーボエ
22	フルート
23	アコーディオン
24	ハーモニカ
25	ストリングスソフト
26	バイオリン
27	バイオリンハード
28	フルオルガン
29	ジャズオルガン1
30	シンセブラス
31	シンセウッド
32	シンセストリングス
33	シンセクワイア
34	ピアノブライト
35	ピアノソフト
36	エレクトリックピアノDX

37	シンセクリスタル
38	チェレスタ
39	マリンバ
40	フォークギター
41	ジャズギター1
42	ジャズギター2
43	ロックギター1
44	ロックギター2
45	ミュートギター
46	バンジョー
47	ピチカート
48	ハーブ
49	アップライトベースソフト
50	エレクトリックベースソフト
51	エレクトリックベースヘビー
52	シンセベース
53	ティンパニ/オーケストラヒット *1
54	バスーン
55	チェンバーストリングス
56	ジャズオルガン2
57	ロックギター3
58	コズミック1
59	コズミック2
60	コズミック3

*1: E₀~C₂はティンパニの発音域、G₂~C₆はオーケストラヒットの発音域となります。

●ペダルを使う



ダンパーペダル

このペダルを踏むと、ドラムス、ティンパニ/オーケストラヒットを除く音色に余韻がつきます。(ダンパー効果)。

ソステヌートペダル

このペダルを踏むと、ペダルを踏んだ時に押さえていた鍵盤の音だけに余韻がつきます。(ソステヌート効果)

ストリングス、オルガン等の持続音系の音色の場合は、音が伸び続けます。また、レフトペダルファンクションの設定によって、ピッチバンドペダル、ブライトペダルとして働きます。

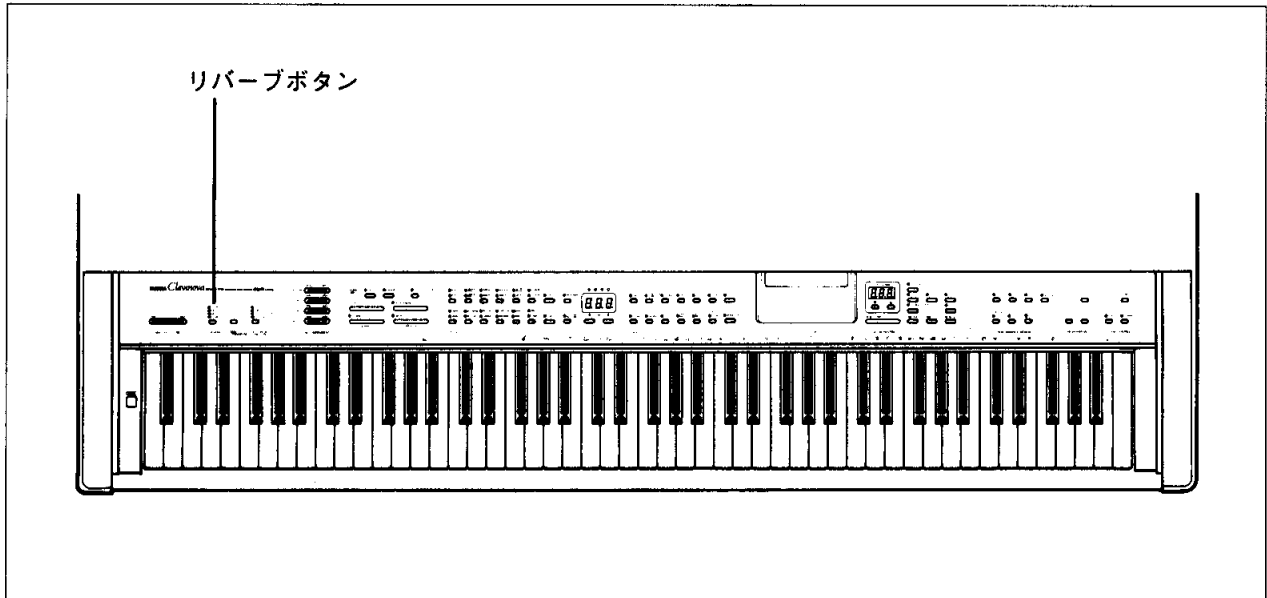
レフトペダル(ソフトペダル)

ペダルを踏んだ状態で弾くと、音の響きがやわらかくなります。(ソフト効果)

(このペダルの機能は自由に選択できますが、電源を入れてから設定を変えていなければ、通常はソフト効果のペダルとして機能するようになっています。)

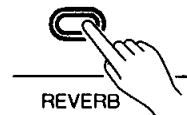
●リバーブ（残響）をかける

リバーブをかけることができます。リバーブをかけると、音の響きが豊かになります。
リバーブボタンを押して希望する響きの選択ができます。



リバーブボタンを押すごとに、順に切り替わります。

- ROOM
- HALL 1
- HALL 2
- COSMIC



●ルーム：

響きやすい部屋で弾いた時のリバーブがかかります。

●ホール1：

小さめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。

●ホール2：

大きめのコンサートホールで弾いた時の響きが得られます。

●コズミック：

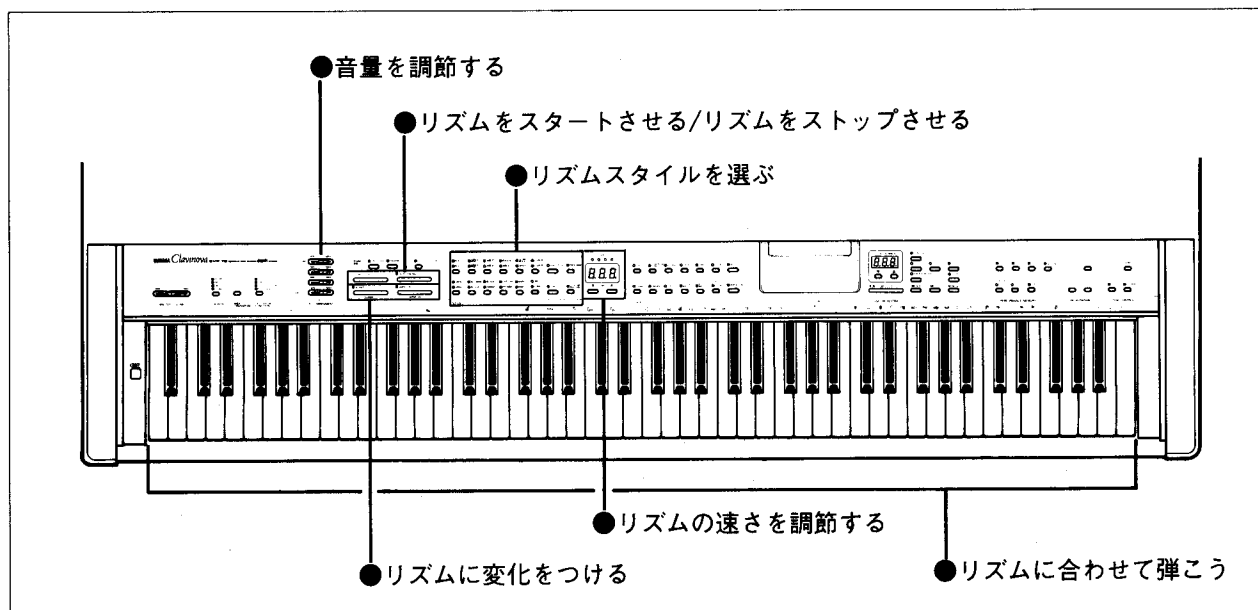
こだまのような響きが得られます。

●オフ：

どのランプも点灯させない状態ではオフとなり、リバーブはかかりません。

3. リズムに合わせて弾いてみる

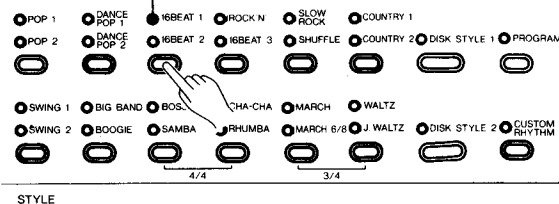
CVP-75には24種類の内蔵スタイルがあります。いろいろなリズムスタイルに合わせて演奏できます。



●リズムスタイルを選ぶ

リズムスタイルを選びスタイルボタンを押します。

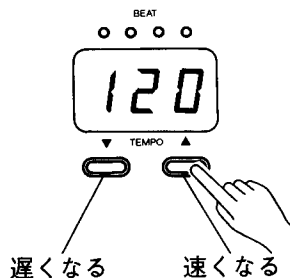
選んだリズムのランプが点灯



- ・各ボタンの上段のリズムから下段のリズムに切り替える場合、または下段のリズムから上段のリズムに切り替える場合は、もう1度そのボタンを押してください。
- ・ボサノバボタンとチャチャボタンを同時に押すことにより、メトロノーム4/4のパターンをスタートさせることができます。また、マーチボタンとワルツボタンを同時に押すことにより、メトロノーム3/4のパターンをスタートさせることができます。

●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。



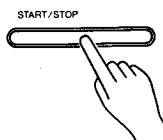
テンポボタンは、区切って押すと値が1ステップずつ変わります。また、強く押し続けると素速く連続して変わり、弱く押し続けるとゆっくり連続して変わります。

★リズムストップ中にリズムを切り替えると、切り替えたリズムの標準テンポになります。

●リズムをスタートさせる

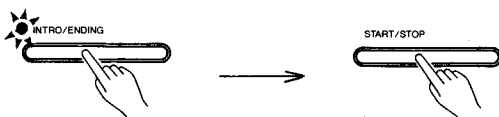
すぐにスタートさせる場合

スタート/ストップボタンを押す。



イントロパターンからスタートさせる場合

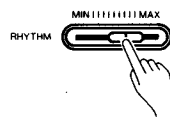
イントロ/エンディングボタンを押し、次にスタート/ストップボタンを押す。



★イントロ/エンディングボタンを押すとランプが点滅しますが、これはイントロパターンでスタートすることを意味しています。(イントロでスタートしたのちストップすると、再びイントロ/エンディングのランプが点滅し次のスタートでもイントロスタートとなります)この状態を解除したい時は、リズムストップ中にもう一度イントロ/エンディングボタンを押して、ランプを消灯させてください。

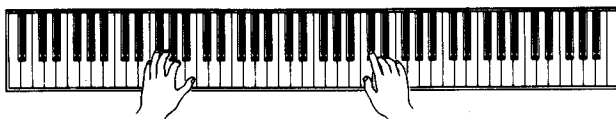
●音量（ボリューム）を調節する

リズムボリュームでリズム音の大きさを調節します。

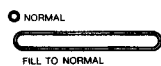


小さくなる ← → 大きくなる

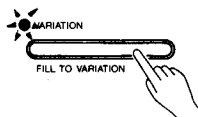
●リズムに合わせて弾こう



●リズムに変化（フィルイン）をつける



・フィル トゥ ノーマルボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、ノーマルパターンになります。

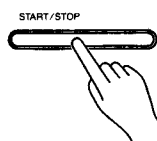


・フィル トゥ バリエーションボタンを押すと：
フィルイン(変化)がついた後、バリエーション(転回)パターンになります。

●リズムをストップさせる

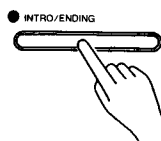
すぐに停止させる場合

スタート/ストップボタンを押す。



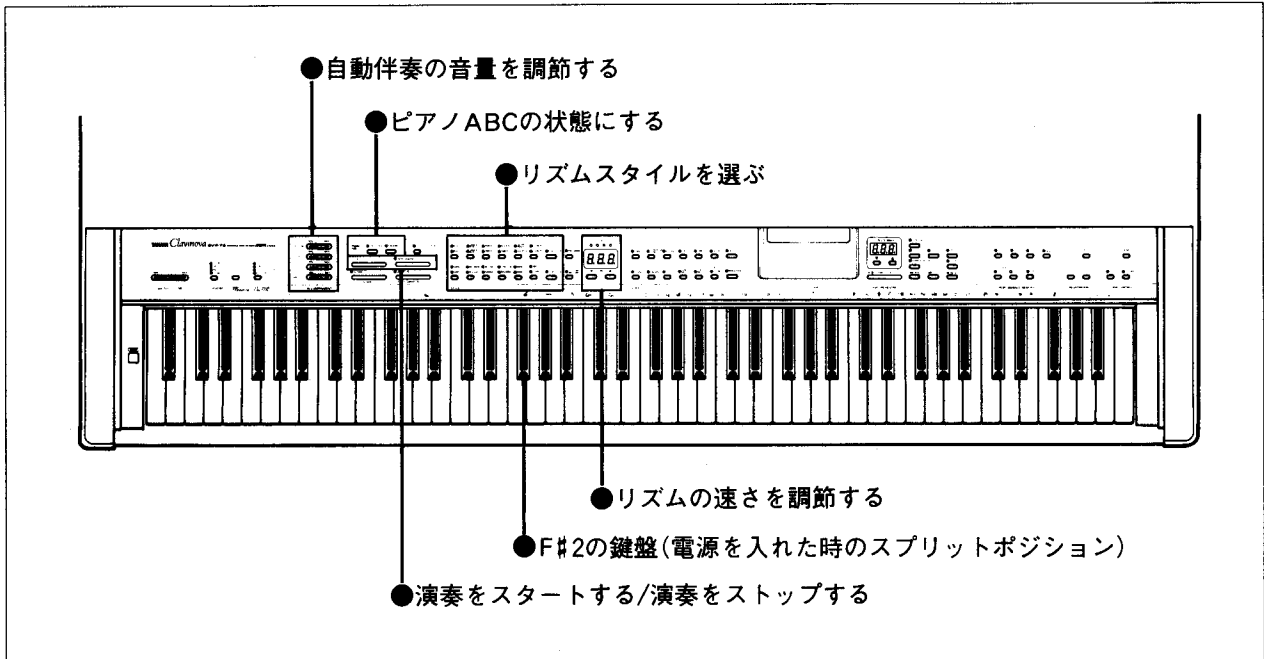
エンディングのパターンで停止させる場合

イントロ/エンディングボタンを押す。



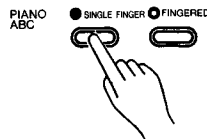
4. ピアノABC(自動伴奏)で

ピアノABC機能を使って、自動伴奏させてみましょう。自動伴奏は打楽器によるリズム、コード1、コード2、ベースの4パートで構成されています。曲の流れにそって、左手(低音部)でコードを指定していけばOKです。



●ピアノABC(自動伴奏)の状態にする

好みに合わせて、シングルフィンガーか、フィンガードの状態にしてください。



シングルフィンガー機能を使う場合

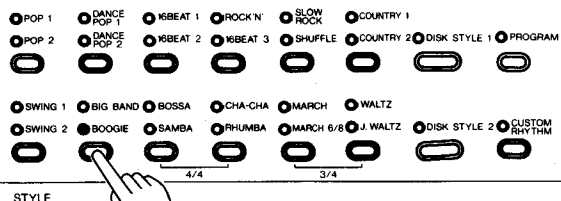
コードを押さなくても、簡単に自動伴奏させることができます。たとえばメジャーコードなら指1本で、その他のコードでも2,3鍵押さえるだけでOKです。

フィンガード機能を使う場合

普通のコードの押さえ方で自動伴奏させることができます。

ピアノABC状態にするとスタート待機状態になります。(低音部の鍵盤を押すと自動伴奏がスタートします。)

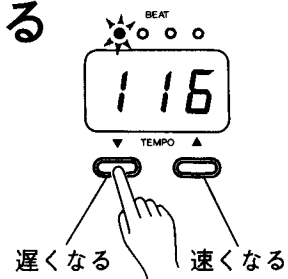
●リズムスタイルを選ぶ



演奏しましょう

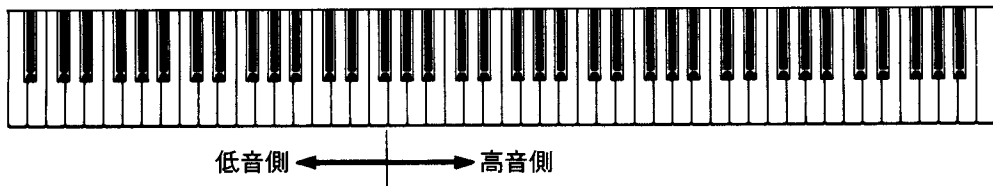
●リズムの速さ（テンポ）を調節する

テンポ表示器で1分間の拍数を設定します。



●スプリットポジションについて

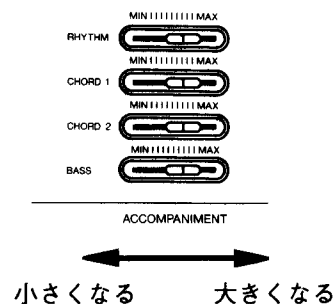
自動伴奏をさせるための低音側の鍵盤と、主旋律などを弾く高音側の鍵盤の境界線を、スプリットポジションといいます。



★電源を入れた時は、スプリットポジションはF#2になっています。（ピアノABCまたはスプリットの状態にした時に、点灯したガイドランプの位置がスプリットポジションです。）

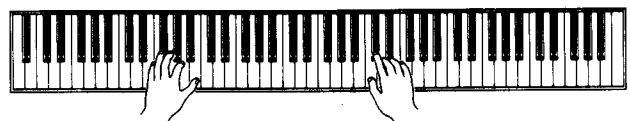
●自動伴奏の音量を調節する

リズム音の音量をリズムボリューム、コードの音量をコード1および2ボリューム、ベース音の音量をベースボリュームで、それぞれ調節できます。



●演奏をスタートする

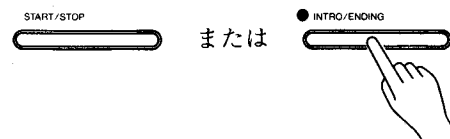
演奏を開始します。自動伴奏は、低音部の鍵盤（スプリットポジションより左側の鍵盤）を押した時点でスタートします。



低音部の鍵盤から指を離しても、そのコードの伴奏が続きます。つまり低音側の鍵盤は、コードを変える時だけ押せばそのまま持続します。

●演奏をストップする

1. ピアノABCの状態を終了させた場合はスタート待機状態になります。
2. 完全に終了させる場合は、シングルフィンガーボタンまたはフィンガードボタンを押して、ピアノABCの状態を解除してください。



● シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガー時の鍵盤の押しかた

メジャーコードの場合

根音の鍵盤を押します。たとえばCコード(ド・ミ・ソ)の場合なら、



C(ド)の鍵盤を押します。

マイナーコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_mコード(ド・ミ^b・ソ)の場合なら、



のように押します。

セブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC₇コード(ド・ミ・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

マイナーセブンスコードの場合

根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)と黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばC_{m7}コード(ド・ミ^b・ソ・シ^b)の場合なら、



のように押します。

●楽譜





JAMBALAYA (ON THE BAYOU)

ジャンバラヤ

作詞・作曲：Hank Williams

ピアノABC(自動伴奏)を使って、アメリカンのカントリーナンバーにチャレンジ。

セッティング

スタイル	カントリー-2	リズム ボリューム	RHYTHM 
テンポ	♩=100~120	コード1 ボリューム	CHORD 1 
ピアノABC	フィンガードまたは シングルフィンガー	コード2 ボリューム	CHORD 2 
スプリット ポジション	F# ₂	ベース ボリューム	BASS 

[INTRO] スタート

C G



C G



C [ENDING]



©Copyright 1952 by ACUFF-ROSE MUSIC. INC., Nashville,
Tenn., U.S.A.

Right for Japan controlled by Shinko Music Publishing Co.,
Ltd., Tokyo

Authorized for sale in Japan only.

日本音楽著作権協会(出)許諾第9170926-101号

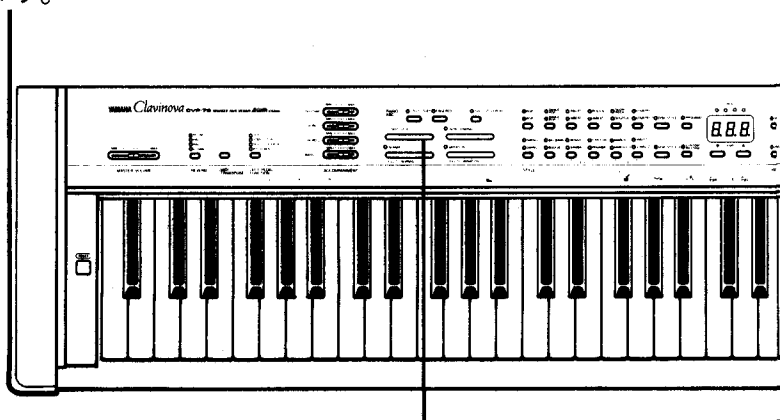
5. (付属のディスクオーケストラコレクションを使って) アンサ

クラビノーバ用音楽ソフト「ディスクオーケストラコレクション」を使えば、次の様々な楽しみ方ができます。

- ・自動演奏させる。
- ・オーケストラをバックに演奏できます。(マイナスイオン機能)
- ・右手と左手を別々に練習をする。(レッスン機能)
- ・ガイドランプを追いかけて練習する。(ガイド機能)
- ・苦手なフレーズを繰り返し練習する。(フレーズリピート機能)
- ・曲中のある区間内だけ繰り返し練習する。(A-Bリピート機能)
- ・録音用ディスクへコピーしたうえで、右手と左手演奏のみ自分の演奏に差し替える。(マイレパートリーづくり)

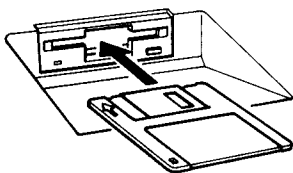
●自動演奏させる

「大きな栗の木の下で」を自動演奏させてみましょう。



3, 4

- 1 付属の「ディスクオーケストラコレクション」のフロッピーディスクを、ディスク挿入口に差し込みます。



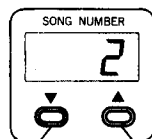
ディスクはこの向きで挿入

すでにディスクが差し込まれていて、ソングセレクトボタンのランプが消えている場合は、ソングセレクトボタンを押します。



ランプが点灯します。

- 2 2番(大きな栗の木の下で)を、ソングナンバーボタンを押して指定します。



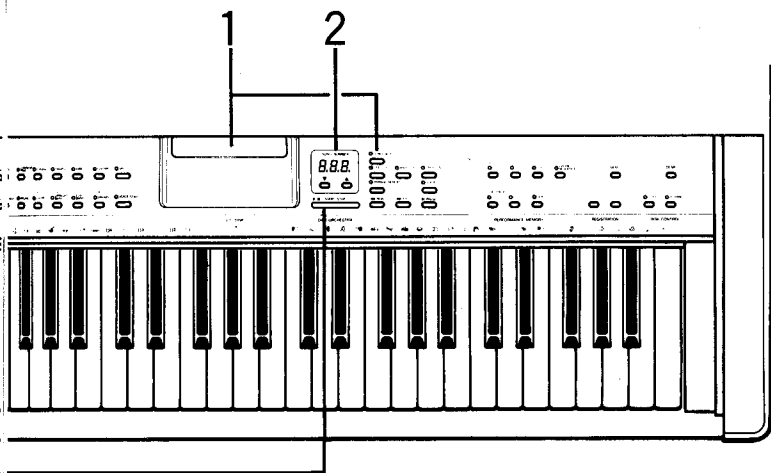
▼ボタンを押すごとに、曲番号が1つつ小さくなります。

▲ボタンを押すごとに、曲番号が1つつ大きくなります。

ンブルを楽しみましょう

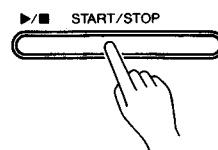
★別売のソフトが、ヤマハから発売されておりますので、ご利用をお勧めします。'91年10月現在で64タイトル発売されております。

★付属の「ディスクオーケストラコレクション」のディスクと楽譜をご用意ください。



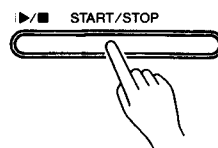
3 自動演奏の開始

ディスクオーケストラのスタート/ストップボタンまたはスタート/ストップボタンを押して、自動演奏をスタートさせます。



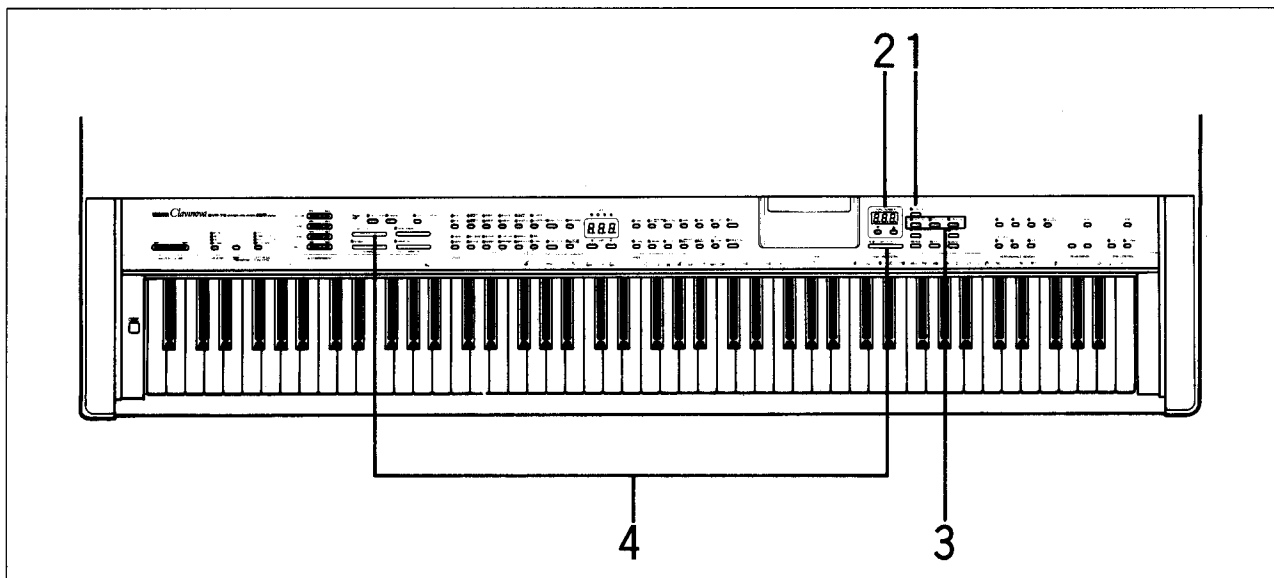
4 自動演奏の終了

曲の最後まで演奏されると自動的に停止します。
途中で停止させる時は、ディスクオーケストラのスタート/ストップボタンまたはスタート/ストップボタンを押します。



●ディスクオーケストラに合わせて練習（レッスン機能）

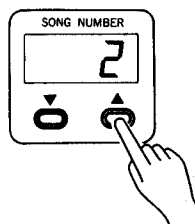
ピアノ演奏の右手パート、左手パートを別々に練習できます。



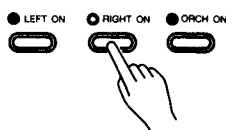
■ ソングセレクトボタンを押して、ランプを点灯させます。



■ ソングナンバーボタンを押して、2番
(大きな栗の木の下で)を指定します。



■ ライトオンボタンを押してランプを消します。



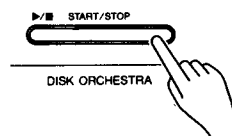
右手パートを練習できる準備ができました。(自動演奏の右手パートだけが鳴らなくなります)

次の練習方法があります。

- ・右手パートを練習する時は：
ライトオンボタンを押してランプを消します。
- ・左手パートを練習する時は：
レフトオンボタンを押してランプを消します。
- ・右手・左手両パートを同時に練習する時は：
ライトオンボタン、レフトオンボタンを押して、
両方のランプを消します。

■ 右手練習のスタート

ディスクオーケストラのスタート/ストップボタン、またはスタート/ストップボタンを押すと、右手パートをマイナスイオンした演奏が始まります。「大きな栗の木の下で」の曲に合わせて、右手パートを自分で演奏してみましょう。



CVP-75には60種類の音色が内蔵されています。音色を選んで鍵盤を押してみてください。イメージがふくらんだら、レッツプレイ!

鍵盤楽器

番号	音色名	解説
1	ピアノ	標準的なグランドピアノの音です。豊かな響きと表現力でクラシック、ポップスなどあらゆるジャンルの音楽に使えます。
2	クラビノーバトーン	ストリングス風の温かい音とハーブ風の固めの音が、タッチによって見え隠れします。ドビッシェなど、夢のあるムーディーな曲にお勧めです。
3	エレクトリックピアノ	柔らかく包み込む様な、それでいて強いタッチで弾くと芯のあるエレクトリックピアノの音です。
4	ハーブシコード	バロック時代に活躍した、ピアノの前身で弦を弾いた華やかな響きのする楽器の音です。チェンバロ、クラヴサンとも言います。
8	オルガン	柔らかめのパイプオルガンの音です。厚みのあるふよやかな響きの音で、賛美歌やバロック音楽をどうぞ。
23	アコーディオン	おなじみのアコーディオンの音です。のど自慢には欠かせない楽器ですが、タンゴやシャンソンなどにもよく使われ、世界中で愛されています。
28	フルオルガン	荘厳な響きのするチャーチオルガンの音です。ウエディングマーチやバッハ、ヘンデルの宗教曲などをどうぞ。
29	ジャズオルガン1	歯切れのよいジャズ、ロックに使うオルガンサウンドです。グリッサンドのフレーズなどをちょっと試してみると、楽しみが増します。
34	ピアノブライト	明るめの響きのするグランドピアノの音です。クラシックでも硬めの音が欲しい時や、ポップス、ラグタイムピアノなどにいかがでしょうか。
35	ピアノマイルド	落ちついた響きのするグランドピアノの音です。しっとりしたクラシックの曲や、ムーディーなジャズピアノにどうぞ。
36	エレクトリックピアノDX	頭に硬いアタックのあるエレクトリックピアノの音です。潤いのあるサウンドは、ポピュラー音楽全般で使えます。
38	チェレスタ	19世紀に作られた鉄琴を鍵盤で弾く楽器です。こんべい糖の踊りの曲に使われているのが有名です。(1オクターブ高い音が出ます。)
56	ジャズオルガン2	トレモロがかかった音です。29のジャズオルガンとキースプリットして弾いてみると、おもしろいでしょう。

金管楽器

番号	音色名	解説
13	ブラス	ビックバンド風の厚みのあるブラスセクションの音です。広いジャンルで、落ちついたアンサンブルが楽しめます。
14	ポップブラス	ブライト感あふれる、パワフルなブラスの音です。迫力ある響きと切れの良さが、とても魅力的です。
15	トランペット	クラシカルで温かみのあるトランペットの音です。おなじみのファンファーレやマーチのメロディーを奏でてみてはいかがでしょうか。低音部はトロンボーン、チューバの音でつながっています。
16	ミュートトランペット	カップタイプのミュート(弱音器)を付けたトランペットの音です。ムーディーなジャズの曲によく使われます。
17	ホルン	狩で使った角笛がオリジナルのフレンチホルンの音です。中音域での柔らかくてクラシカルな和音の響きが魅力的です。

木管楽器 (リード楽器含む)

番号	音色名	解説
18	サクソ	リード楽器の中でも特に人気のあるサキソフォーンの音です。タッチで大きく音色変化するのが特徴的です。
19	サクソソフト	他の楽器とのアンサンブルによく馴染む音色のサキソフォーンです。もちろん、しっとりとしたクラシカルなソロの曲にもぴったりです。
20	クラリネット	吹奏楽やオーケストラでおなじみの一枚リードの木管楽器です。軽快なメロディーの曲が得意です。
21	オーボエ	二枚リードの代表的な木管楽器です。有名な白鳥の湖のメロディーなど、どこことなく哀愁を帯びた音です。
22	フルート	最もポピュラーな木管楽器です。リアルな息の音は、フルーティストになった気分です。クラシック、ポップスなど、幅広いジャンルの曲に使えます。
24	ハーモニカ	昔懐かしいハーモニカの音です。カントリーやジャズにも使われます。
54	バスーン	木管楽器のお父さんとも言うべき、中低域でほのほのとした音色の二枚リード楽器です。クラシック音楽に欠かすことができません。

弦楽器

番号	音色名	解説
7	ストリングス	大編成のストリングスアンサンブルの音です。タッチによって柔らかいバックグラウンドの音色から、弦を強く振る勢いのよい音まで出すことができます。今までの電子楽器にない大変表現力の豊かな、とっておきの音色です。
25	ストリングソフト	アンサンブル用として、豊かで厚みのあるストリングスサウンドです。心地よい響きの流れは、どのジャンルの音楽にもマッチします。
26	バイオリン	ビブラートが美しいソロバイオリンの音です。メロディーをリードするのにぴったりの、豊かな響きと表現力を持った音色です。低域は、チェロとアップライトベースの音でつなげてあります。
27	バイオリンハード	発音の鋭い、輪郭のはっきりしたソロバイオリンの音です。カントリーやポップスなどの速いフレーズに合います。
47	ピチカート	弦を指ではじいて音を出すバイオリン、ピオラ、チェロ、アップライトベースの音です。クラシックはもちろん、ポップスなどでも多く使われます。
55	チェンバーストリングス	音の輪郭のはっきりした小編成のストリングスアンサンブルです。モーツァルトの音楽に合うサウンドと言えるでしょう。

その他の弦楽器

番号	音色名	解説
46	バンジョー	カントリーミュージックに欠かすことのできないバンジョーの音です。歯切れのよい軽快な音楽に合います。
48	ハーブ	堅琴の別名を持つハーブです。たくさんの弦をはじいて出すその華麗な音は、ムーディーな曲にぴったりです。鍵盤でグリッサンドをしてみましょう。

ギター

番号	音色名	解説
6	ギター	ガットギターの音です。柔らかいアコースティックな響きを、様々なジャンルの音楽でお楽しみください。
40	フォークギター	スチール弦のなめかしい音にするフォークギターです。懐かしのフォークソングをどうぞ。
41	ジャズギター1	アコースティックに近い、柔らかい響きのエレキギターの音です。リズムのカッティングに使われます。
42	ジャズギター2	少し硬めで歯切れのよいジャズギターの音です。
43	ロックギター1	セミアコースティックギターの音です。ポップス、ロック系の音楽に欠かせないサウンドです。リズム、メロディーのいずれにも使えます。
44	ロックギター2	コーラスのかかったソリッドギターの音です。深みのあるサウンドは、音楽ジャンルを広げます。
45	ミュートギター	エレキギターで弦をミュートして出る音です。フレーズの中で時々使うと、音楽が生き生きとします。
57	ロックギター3	ソフトディストーションのロックギターです。エネルギッシュなサウンドは、ロック魂を満たしてくれるでしょう。

ベースギター

番号	音色名	解説
10	アップライトベース	ウッドベース、ダブルベースとも呼ばれる基本的なベースの音です。アコースティックな響きとタッチによる豊かな表現力で、ジャズやラテン音楽など、幅広いジャンルの音楽をお楽しみください。
11	エレクトリックベース	幅広いジャンルに使えるエレクトリックベースの音です。強いタッチで弾くと、チョッパー奏法の激しい音色が出ます。
49	アップライトベースソフト	少し柔らかめで、温かい響きの音にするウッドベースの音です。スローでムーディーなジャズナンバーにどうぞ。
50	エレクトリックベースソフト	11のエレクトリックベースでチョッパー音が必要ない時にお使いください。
51	エレクトリックベースヘビー	ずっしりと重みのあるエレクトリックベースの音です。ヘビーなサウンドは、音楽にパワーとノリを与えます。

シンセサイザー

番号	音色名	解説
30	シンセブラス	ロック、ポップスでおなじみ、迫力満点のシンセブラスサウンドです。多彩な音色の変化が特徴です。
31	シンセウッド	一度耳にしたら忘れられない、とてもコケティッシュな音です。可愛らしい、おどけた感じのメロディーにぴったりです。
32	シンセストリングス	アンサンブルを支える、バックグラウンド用の音として喜ばしい響きのサウンドです。潤い豊かで温かみのあるこの音は、多くの音楽シーンで重宝されること間違いありません。
33	シンセクワイア	ちょっとハスキーな乾いた感じのコーラスの音です。ムードポップスにお似合いです。
37	シンセクリスタル	キラキラしたイメージのシンセサウンドです。クリアで歯切れのよい音は、効果音としても使えます。
52	シンセベース	パンチの効いたノリのいいシンセベースの音です。流行の音楽もこれがあれば大丈夫です。
58	コスミック1	キラキラしたものが次から次へあふれ出てくるようなサウンドイメージです。未来への憧れをこめて1曲どうぞ。
59	コスミック2	宇宙をイメージさせる音です。タッチと時間変化による大きな音色変化をうまく利用して、ファンタジーな曲にチャレンジしてみてください。
60	コスミック3	未知との遭遇を思わせる厚いサウンドです。効果音としてだけでなく、あなただけの新しい音楽への使い道を考えましょう。

鍵盤打楽器

番号	音色名	解説
5	バイブス	ビブラフォンの音です。歯切れよい鉄琴のサウンドで、ジャズのメロディーなどいかがでしょうか。
39	マリンバ	木の板を並べた鍵盤打楽器、マリンバ(高域はシロフォン)の音です。あらゆるジャンルで効果的に使われます。

コーラス

番号	音色名	解説
9	クワイア	優しい、さわやかな響きのするコーラスの音です。男声から女声まで、和音で弾けば大合唱となります。

パーカッション

番号	音色名	解説
12 (d1)	ドラムス(アコースティック)	ベーシックなドラムセットとラテンパーカッションの音です。スネアドラムやバスドラムの音ではタッチによって音色の変化が付き、ドラマーの気分で演奏できます。
12 (d2)	ドラムス(エレクトリック)	ハードロックやダンスポップに向けた、ドラムセットの流行の音です。ラテンパーカッションは、d1(アコースティック)と同じです。

その他

番号	音色名	解説
53	ティンパニ/オーケストラヒット	オーケストラで重要な打楽器、ティンパニとフルオーケストラの華麗なるヒットサウンドが、鍵盤を分けて(F [#] とG ₂ が境)鳴ります。

●フィンガードコード一覧表

裏面にもあります。

















































ここに示すものは全て基本形です。

メジャーコード

マイナーコード

セブンスコード

マイナーセブンスコード




















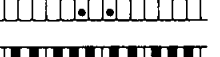




























C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] (D [♭])		C [♯] m (D [♭] m)		C [♯] ₇ (D [♭] ₇)		C [♯] m ₇ (D [♭] m ₇)	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] (E [♭])		D [♯] m (E [♭] m)		D [♯] ₇ (E [♭] ₇)		D [♯] m ₇ (E [♭] m ₇)	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] (G [♭])		F [♯] m (G [♭] m)		F [♯] ₇ (G [♭] ₇)		F [♯] m ₇ (G [♭] m ₇)	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] (A [♭])		G [♯] m (A [♭] m)		G [♯] ₇ (A [♭] ₇)		G [♯] m ₇ (A [♭] m ₇)	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] (B [♭])		A [♯] m (B [♭] m)		A [♯] ₇ (B [♭] ₇)		A [♯] m ₇ (B [♭] m ₇)	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	

メジャーセブンスコード

マイナーメジャーセブンスコード

オーギュメントコード

ディミニッシュコード

CM ₇		CmM ₇		Caug		Cdim	
C [♯] M ₇ (D [♭] M ₇)		C [♯] mM ₇ (D [♭] mM ₇)		C [♯] aug (D [♭] aug)		C [♯] dim (D [♭] dim)	
DM ₇		DmM ₇		Daug		Ddim	
D [♯] M ₇ (E [♭] M ₇)		D [♯] mM ₇ (E [♭] mM ₇)		D [♯] aug (E [♭] aug)		D [♯] dim (E [♭] dim)	
EM ₇		EmM ₇		Eaug		Edim	
FM ₇		FmM ₇		Faug		Fdim	
F [♯] M ₇ (G [♭] M ₇)		F [♯] mM ₇ (G [♭] mM ₇)		F [♯] aug (G [♭] aug)		F [♯] dim (G [♭] dim)	
GM ₇		GmM ₇		Gaug		Gdim	
G [♯] M ₇ (A [♭] M ₇)		G [♯] mM ₇ (A [♭] mM ₇)		G [♯] aug (A [♭] aug)		G [♯] dim (A [♭] dim)	
AM ₇		AmM ₇		Aaug		Adim	
A [♯] M ₇ (B [♭] M ₇)		A [♯] mM ₇ (B [♭] mM ₇)		A [♯] aug (B [♭] aug)		A [♯] dim (B [♭] dim)	
BM ₇		BmM ₇		Baug		Bdim	

●フィンガードコード一覧表













































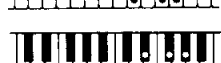



ここに示すものは全て基本形です。

シックスコード

サスフォーコード

マイナーセブンスフラット ファイブコード

メジャーセブンスフラット ファイブコード









































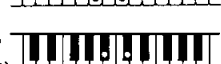







C ₆ 	Csus ₄ 	Cm ₇ ⁻⁵ 	CM ₇ ⁻⁵ 
C [♯] ₆ (D [♭] ₆) 	C [♯] sus ₄ (D [♭] sus ₄) 	C [♯] m ₇ ⁻⁵ (D [♭] m ₇ ⁻⁵) 	C [♯] M ₇ ⁻⁵ (D [♭] M ₇ ⁻⁵) 
D ₆ 	Dsus ₄ 	Dm ₇ ⁻⁵ 	DM ₇ ⁻⁵ 
D [♯] ₆ (E [♭] ₆) 	D [♯] sus ₄ (E [♭] sus ₄) 	D [♯] m ₇ ⁻⁵ (E [♭] m ₇ ⁻⁵) 	D [♯] M ₇ ⁻⁵ (E [♭] M ₇ ⁻⁵) 
E ₆ 	Esus ₄ 	Em ₇ ⁻⁵ 	EM ₇ ⁻⁵ 
F ₆ 	Fsus ₄ 	Fm ₇ ⁻⁵ 	FM ₇ ⁻⁵ 
F [♯] ₆ (G [♭] ₆) 	F [♯] sus ₄ (G [♭] sus ₄) 	F [♯] m ₇ ⁻⁵ (G [♭] m ₇ ⁻⁵) 	F [♯] M ₇ ⁻⁵ (G [♭] M ₇ ⁻⁵) 
G ₆ 	Gsus ₄ 	Gm ₇ ⁻⁵ 	GM ₇ ⁻⁵ 
G [♯] ₆ (A [♭] ₆) 	G [♯] sus ₄ (A [♭] sus ₄) 	G [♯] m ₇ ⁻⁵ (A [♭] m ₇ ⁻⁵) 	G [♯] M ₇ ⁻⁵ (A [♭] M ₇ ⁻⁵) 
A ₆ 	Asus ₄ 	Am ₇ ⁻⁵ 	AM ₇ ⁻⁵ 
A [♯] ₆ (B [♭] ₆) 	A [♯] sus ₄ (B [♭] sus ₄) 	A [♯] m ₇ ⁻⁵ (B [♭] m ₇ ⁻⁵) 	A [♯] M ₇ ⁻⁵ (B [♭] M ₇ ⁻⁵) 
B ₆ 	Bsus ₄ 	Bm ₇ ⁻⁵ 	BM ₇ ⁻⁵ 

マイナーメジャーセブンス フラットファイブ コード

マイナーシックスコード

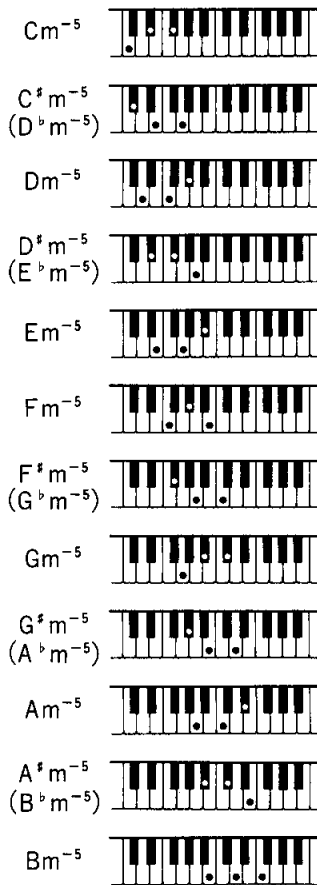
セブンスサスフォーコード

メジャーフラットファイブ コード

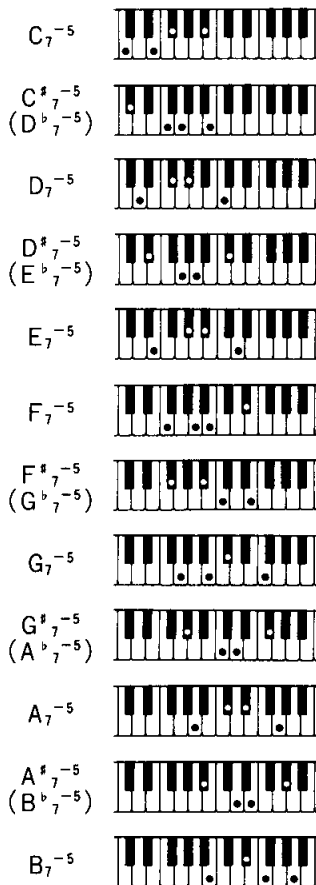
CmM ₇ ⁻⁵ 	Cm ₆ 	C ₇ sus ₄ 	C ⁻⁵ 
C [♯] mM ₇ ⁻⁵ (D [♭] mM ₇ ⁻⁵) 	C [♯] m ₆ (D [♭] m ₆) 	C [♯] ₇ SUS ₄ (D [♭] ₇ SUS ₄) 	C ^{♯-5} (D ^{♭-5}) 
DmM ₇ ⁻⁵ 	Dm ₆ 	D ₇ sus ₄ 	D ⁻⁵ 
D [♯] mM ₇ ⁻⁵ (E [♭] mM ₇ ⁻⁵) 	D [♯] m ₆ (E [♭] m ₆) 	D [♯] ₇ SUS ₄ (E [♭] ₇ SUS ₄) 	D ^{♯-5} (E ^{♭-5}) 
EmM ₇ ⁻⁵ 	Em ₆ 	E ₇ sus ₄ 	E ⁻⁵ 
FmM ₇ ⁻⁵ 	Fm ₆ 	F ₇ sus ₄ 	F ⁻⁵ 
F [♯] mM ₇ ⁻⁵ (G [♭] mM ₇ ⁻⁵) 	F [♯] m ₆ (G [♭] m ₆) 	F [♯] ₇ SUS ₄ (G [♭] ₇ SUS ₄) 	F ^{♯-5} (G ^{♭-5}) 
GmM ₇ ⁻⁵ 	Gm ₆ 	G ₇ sus ₄ 	G ⁻⁵ 
G [♯] mM ₇ ⁻⁵ (A [♭] mM ₇ ⁻⁵) 	G [♯] m ₆ (A [♭] m ₆) 	G [♯] ₇ SUS ₄ (A [♭] ₇ SUS ₄) 	G ^{♯-5} (A ^{♭-5}) 
AmM ₇ ⁻⁵ 	Am ₆ 	A ₇ sus ₄ 	A ⁻⁵ 
A [♯] mM ₇ ⁻⁵ (B [♭] mM ₇ ⁻⁵) 	A [♯] m ₆ (B [♭] m ₆) 	A [♯] ₇ SUS ₄ (B [♭] ₇ SUS ₄) 	A ^{♯-5} (B ^{♭-5}) 
BmM ₇ ⁻⁵ 	Bm ₆ 	B ₇ sus ₄ 	B ⁻⁵ 

裏面にもあります。

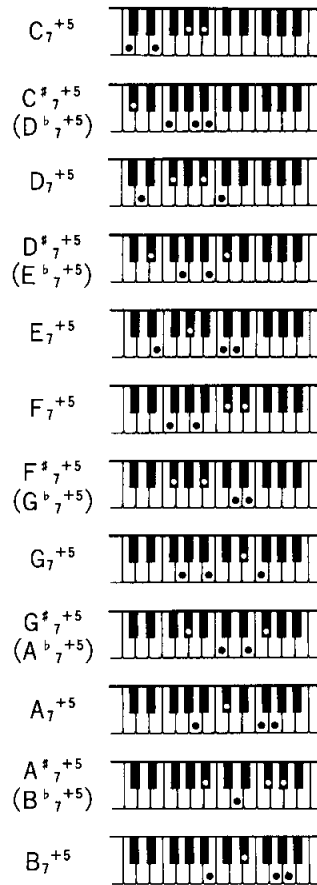
マイナーフラットファイブ
コード



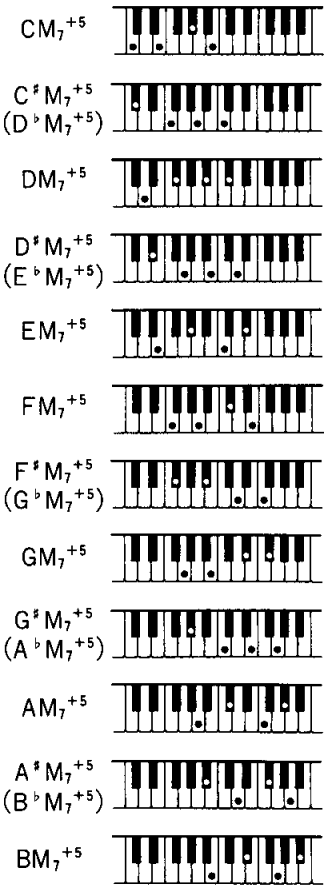
セブンスフラットファイブ
コード



セブンスシャープファイブ
コード



メジャーセブンスシャープ
ファイブコード



●シングルフィンガーコードについて

シングルフィンガーの場合は、次の4種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)

●フィンガードコードについて

フィンガードの場合は、次の20種類のコードを検出できます。その他のコードは、これらのコードに置き換えて押してください。

- ・Maj(メジャー)
- ・m(マイナー)
- ・7th(セブンス)
- ・m7(マイナー セブンス)
- ・Maj7(メジャー セブンス)
- ・mM7(マイナー メジャー セブンス)
- ・aug(オーギュメント)
- ・dim(ディミニッシュ)
- ・6th(シックス)
- ・sus4(サスフォー)

- ・m7-5(マイナー セブンス フラット ファイブ)
- ・M7-5(メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・mM7-5(マイナー メジャー セブンス フラット ファイブ)
- ・m6(マイナー シックス)
- ・7sus4(セブンス サスフォー)
- ・M-5(メジャー フラット ファイブ)
- ・m-5(マイナー フラット ファイブ)
- ・7th-5(セブンス フラット ファイブ)
- ・7th+5(セブンス シャープ ファイブ)
- ・M7+5(メジャー セブンス シャープ ファイブ)

【補足】

- ・フィンガード時のシックス、サスフォー、マイナーシックス、セブンス サスフォーコードは、基本形で押さえた場合のみ検出されます。
- ・フィンガード時のオーギュメントおよびディミニッシュコードは、押さえた鍵盤の最低音が根音となります。

● シングルフィンガーコード一覧表

検出できるシングルフィンガーコードの一覧表です。

メジャーコード

そのコード名の鍵盤を押します。

マイナーコード
















































そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

セブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

マイナーセブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵と白鍵を同時に押します。

C		Cm		C ₇		Cm ₇	
C [♯] /D [♭]		C [♯] m/D [♭] m		C [♯] ₇ /D [♭] ₇		C [♯] m ₇ /D [♭] m ₇	
D		Dm		D ₇		Dm ₇	
D [♯] /E [♭]		D [♯] m/E [♭] m		D [♯] ₇ /E [♭] ₇		D [♯] m ₇ /E [♭] m ₇	
E		Em		E ₇		Em ₇	
F		Fm		F ₇		Fm ₇	
F [♯] /G [♭]		F [♯] m/G [♭] m		F [♯] ₇ /G [♭] ₇		F [♯] m ₇ /G [♭] m ₇	
G		Gm		G ₇		Gm ₇	
G [♯] /A [♭]		G [♯] m/A [♭] m		G [♯] ₇ /A [♭] ₇		G [♯] m ₇ /A [♭] m ₇	
A		Am		A ₇		Am ₇	
A [♯] /B [♭]		A [♯] m/B [♭] m		A [♯] ₇ /B [♭] ₇		A [♯] m ₇ /B [♭] m ₇	
B		Bm		B ₇		Bm ₇	